

平成23年議第134号「琵琶湖総合保全整備計画の改定につき議決を求めることについて」に対する附帯決議への対応について

1 経緯

「琵琶湖総合保全整備計画（マザーレイク21計画）第2期改定版」については、平成23年10月12日、県議会本会議において、次の附帯決議とともに可決された。

「本計画の実施に当たっては、国および関係府県との連携、協力が欠かせないことから、新たな法整備も含め、国の支援策について強く求めていくこと。」

2 県行政としての対応

○同計画全般についての国への支援策の要請

機会の別および省庁	内容	具体的事項
政策提案（春） （H24.5.29） 環境省 国土交通省 農林水産省	各種対策や進行管理に県と連携して取り組むとともに、より強力に推進される新たな仕組みの構築を検討されたい	<ul style="list-style-type: none"> ・水草大量繁茂に対する対策の充実 ・水質汚濁メカニズム解明調査等の実施と効果的・効率的な対策の検討 ・水辺生態系の保全・再生、暮らしと湖の関わりの再生 ・南湖の再生プロジェクトの推進 ・在来魚介類の増殖とその活用による生態系保全技術開発
知事・近畿地方整備局長会議(H24.6.8)	各種対策や進行管理に県と連携して取り組むとともに、より強力に推進される新たな仕組みの構築を検討されたい	<ul style="list-style-type: none"> ・水草大量繁茂に対する対策の充実 ・水質汚濁メカニズム解明調査等の実施と効果的・効率的な対策の検討 ・水辺生態系の保全・再生、暮らしと湖の関わりの再生 ・南湖の再生プロジェクトの推進 ・在来魚介類の増殖とその活用による生態系保全技術開発

<p>政策提案 (秋) (H24.11.15)</p> <p>国土交通省 環境省 農林水産省</p>	<p>議員連盟で検討されている「琵琶湖総合保全法案 (仮称)」も見据え、より強力に推進される新たな仕組みの構築を検討されたい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水草刈り取り事業に対する積極的支援、モニタリング調査・研究および、刈り取った水草の有効利用の調査・研究へのさらなる連携と支援 ・ 外来魚の一層削減のため所要額の確保と外来魚の小型魚を対象とした駆除技術の開発 ・ 水質汚濁メカニズムの解明への一層の連携と支援
--	--	--